

水道事業評価(令和7年度)						担当課	上下水道総務課
1 事業情報							
目指すべき方向性	持続	基本政策	6 経営基盤の強化	施 策	6-1 財政基盤の強化	事 業	6-1-1 水道料金の継続的検討

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。							
事業目的	・給水収益の減少や水道施設の老朽化など、厳しい経営環境の中でも、安全・安心な水道水を安定してお届けするために、適切な水道料金と料金体系を検討します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)	・類似団体及び県内事業者等、必要に応じて対象事業体を抽出し、水道料金の調査・分析を行います。 ・水道料金に加え、基本水量等についても調査・分析を行います。							
期間	令和7年4月 ～ 令和8年3月							
予算額 決算額		予算額			決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位: %
	事業費計	23,656	23,656	0	17,874	17,874	0	76%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	14,269	14,269		12,087	12,087		85%
	賃借料	0			0			
	その他	9,387	9,387		5,787	5,787		62%
	人件費	3,320			3,320			100%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	0千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	0%		
進捗状況	・収集した資料を基に、調査対象事業体の水道料金に関わる情報を比較・分析しました。 ・水道料金のあり方について上下水道事業運営審議会にて検討を進めた結果、料金改定が必要と判断されたため、適切な料金体系等を検討し、改定に必要な条例の改正議案を上程しました。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	・収集した資料を基に、調査対象事業体の水道料金に関わる情報を比較・分析しました。 ・将来にわたり安全・安心な水道水を安定的にお届けするため、令和8年4月1日からの水道料金改定を決定しました。
------	--

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標				R7	R8	R9	R10
指標名		単位	目標値				
算出式・根拠			実績値				
指標名		単位	目標値				
算出式・根拠			実績値				
指標名		単位	目標値				
算出式・根拠			実績値				

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
・料金回収率等の経営指標や水道料金について検証及び分析した内容を係内で共有し、職員の知識及び組織能力の更なる向上を行いました。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
・健全経営を継続するためには、適正な水道料金の設定が必要です。適正な料金水準について検証を継続します。	現状維持で継続